



呉市役所
子育て施設課
0823-25-3144

子どもの感染症と予防接種



生まれたばかりの頃は、母親からの抗体（免疫）があるため、かぜなどをひきにくいのですが、赤ちゃん自身の免疫が未熟なので、感染症にかかると重症化しやすくなります。母親からの免疫は、数カ月でなくなってしまいます。したがって、生後2～3か月を過ぎた頃から、さまざまな感染症にかかりやすくなります。

「保育園に入るとかぜをひいてばかりで、うちの子は免疫が弱いのではないか？」と悩むこともあるかと思います。たくさんの感染症が流行している集団で、免疫が未熟な子どもが生活を始めると、さまざまな感染症に繰り返しかかってしまうことになります。

一度感染症にかかると免疫を獲得し抵抗力がつくため、以後、その感染症にかかりにくくなります。

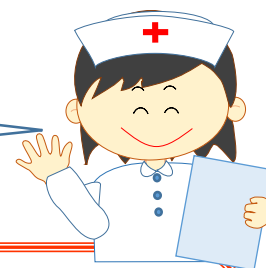
免疫を獲得する作用を利用したのが「予防接種」です。

予防接種の目的

感染症にかかる前にワクチンによって免疫をつけ、感染症にならないようにしたり、かかっても重症化するのを防いだりします。



集団生活を始める前には、できるだけ接種可能な予防接種を済ませておきましょう。



【B型肝炎ワクチンについて】

平成28年10月から定期接種になりました。

B型肝炎は、急性肝炎となりそのまま回復する場合もあれば、慢性肝炎となる場合もあります。年齢が低いほど、急性肝炎の症状は軽いかあるいは症状はあまりはっきりしない一方、ウイルスがそのまま潜んでしまう持続感染（キャリア）となることもあり、予防接種は重要といえます。

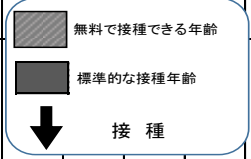
※1歳までに3回受けなければならないのでご注意ください！！

予防接種法に基づく予防接種の一覧とスケジュール例

(出生後～7歳6か月まで)

★定期予防接種(無料) ※ただし、指定の期間以外は有料になります。

ワクチン名	接種回数	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	1歳	1歳半	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	7歳半	
不活化 ヒブ	4回		↓	↓	↓						↓									
生後2か月～7か月に至るまでの間に接種を開始した場合 初回: 27日～56日間隔で3回 追加: 3回目終了後、7～13か月までの間隔をおいて1回																				
不活化 小児用肺炎球菌	4回		↓	↓	↓							↓								
生後2か月～7か月に至るまでの間に接種を開始した場合 初回: 生後12か月に至るまでに27日以上の間隔で3回 追加: 生後12か月～15か月に至るまでの間に3回目終了後、60日以上の間隔をおいて1回																				
不活化 B型肝炎 (H28.10.1から)	3回		↓	↓							↓									
生後2か月～9か月に至るまでの間 27日以上の間隔で2回、1回目の接種から139日以上の間隔をあけて1回																				
不活化 4種混合 ・ジフテリア(D) ・百日咳(P) ・破傷風(T) ・ポリオ(IPV)	4回			↓	↓	↓	↓													
【第1期】 1期初回: 生後3か月～12か月に達するまでの間に20～56日間隔で3回 1期追加: 3回目終了後、12か月～18か月までの間隔をおいて1回																				
																			【DT2期】1回接種 11歳以上13歳未満	
生 BCG (結核)	1回																			
1回: 生後5か月～8か月に達するまでの間																				
																			小学校就学前の1年間(年長児)	
生 MR混合 (麻しん風しん)	2回																			
1回目: 生後12か月～24か月に達するまでの間に1回 2回目: 小学校入学前の1年間(年長児)																				
																			【第1期】	
																			【第2期】	
生 水痘 (水ぼうそう)	2回																			
1回目: 生後12か月～15か月に達するまでの間に1回 2回目: 1回目終了後、6か月～12か月までの間に1回																				
不活化 日本脳炎	3回																			
【第1期】 1期初回: 3歳～4歳に達するまでの間に、6日～28日間隔で2回 1期追加: 2回目終了からおおむね1年後、4歳～5歳に達するまでの間に1回																				
																			【2期】1回接種 9歳以上13歳未満	

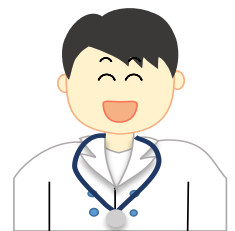


★任意予防接種(料金が必要です) ※必ずではありませんが、できるだけ受けるようにしましょう。

- ・ロタウイルス……生後6週以降、4週以上の間隔で計2回と、計3回の2種類のワクチンがあります。
- ・おたふくかぜ……12か月以降 1～2回
※保育所など集団生活に入る子は早めに
- ・インフルエンザ……生後6か月以降 2～4週間隔2回(毎年)
※10月後半から流行期前に

【生】ワクチン……生きた病原体を弱めて作った予防接種

【不活化】ワクチン……病原体を殺菌し、免疫を作るために必要な成分だけを取り出して作った予防接種



★ かかりつけ医とよく相談し、適切な時期にできるだけ予防接種を受けるようにしましょう！

ほけんだよりは、くれ子育てねっとの子育て支援サービスでもご覧になることができます。

URL <http://www.kure-kosodate.com/>